




# さとぶん通信

2013.10.13  
No.003

株式会社北海道新聞 佐藤販売所  
佐藤 優憲  
札幌市西区八軒五条西 1-1-4  
フリーダイヤル 0120-615-701  
TEL:611-5701 FAX:643-4347

お名前 ふりがな		性別	主に新聞を活用している分野に○印をお願いします。	
 <p>今回、ご応募いただいた「新聞活用大賞」の中から活用事例をご紹介します。</p>		男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スクール / 活用の場: 学校生活・部活・進学・友人との交流、就職活動 など</li> <li>● ビジネス / 活用の場: 市況、新商品・サービス、人事、企業動向、おくやみ など</li> <li>○ ● ファミリー / 活用の場: イベント、子育て、サークル、学習、お出かけ情報 など</li> <li>● シニア / 活用の場: 年金・保険など、卓上四季などのコラム、病院情報、地域サークル、映画や本の情報 など</li> </ul>	
		職業 (学生・主婦・会社員・自営業など)	年齢	購読年数
主婦		26 歳	5 年	



## ① あなたはいつ頃どのようなことがきっかけで新聞を読もうと思いましたか？

例) ( 高校生 ) 頃 ( 部活 ) で ( 試合の記事を見つけたから )

結婚した時に、主人が購読していたので何となく目を通すようになりまして。

本格的に熟読するようになったのは、夕刊の「今日の話題」で、内容といい タイミングといい 文章といい、すべてが「最高の状態」でこの小さい枠の中につまってる!! と感動を覚えた時からです。

## ② どんな時間に読んでいるか教えてください 複数回答可

- ① 起床から出勤・通学まで      ② 午前中      ③ 昼      ④ 夕方      ⑤ 夜 帰宅して就寝まで

## ③ よく読む記事について教えてください 複数回答可

- ① 住んでる地域のコーナー      ② スポーツ(競技: )      ③ 生活面  
 ④ 国内の政治・選挙      ⑤ 医療・保険      ⑥ 経済面・株      ⑦ 社説・コラム  
 ⑧ 書籍や出版物      ⑨ デパート情報・ホテルガイド      ⑩ 広告面      ⑪ 連載小説  
 ⑫ 社会面      ⑬ その他

※特に好きな記事を自由にご記入ください  
 (読者の声、いづみ、生きる など 読者のための投稿欄。土曜夕刊のふむふむ、(特に「今日の話題」は) 一番に大好きです。)  
 その他、どの面でも 生活や子育てに関連のある記事は欠かさずチェックしています。

## ④ 新聞を生活に役立てている、活用しているという事例を自由にご記入ください。 ※イラスト・写真等は右ページに貼ってください

現在3歳と幼稚園1年目(年少)の息子の教育・玩具として新聞が役に立っています。0歳の頃、私達両親が新聞を読んでいたところを邪魔いに来たのをきっかけに、0歳台ではくしゃくしゃと「音」や「手ざわり」を楽しんで、もぐもぐと「味」も確かめて...五感をフルに使いつつ新聞とたわむれる毎日でした。1~2歳の頃は折り紙の代用。自分でぎってボールにして投げたりやぶいたり、手の発達に役立ちました。大人と一緒にカブトや紙鉄砲を作って実際に遊んでみたりと伝承あそびもできました。そして3歳、ついには新聞が本来の役割を果たす時がやってきました。私達親が読んでいる横に座って、絵・図・写真などからニュースを読む(?)ようになりました。TVを見た映像と同じ図や写真なら、「テレビ見たねー。台風〇号がくるんねー。雨ばってなってるねー」などと、TVを見ていた時のことを思い出して話したり、



大好きな車や生活の中で見つけた動物・花・日用品(これは広告欄?)と同じものを見つけたら、その時の思い出を楽しく話しています。最近ではひらがなに興味もできて、自分の名前を見つけると○をついたり大わらわたりしています。そして同時に「はみみのり」の練習もできました。見つけて○をつけた 名前のひらがなや、好きな車の写真を切り抜いて、同じものを集めたり、紙に貼ったり...。幼児のうちから新聞が生活の中で生きてくるなんて、思いもよらず、このおかげで新聞活用の広さを知りました。これからは、どんな風に新聞をまかしていくのか、見ている私達両親もとても楽しみです。

新聞の活用法のイラストや写真、切り抜きなどご自由にお使いください

# 幼児にとっても新聞は最高の教材

## 五感の発達!

### 0歳~1歳

① くしゃくしゃ ビリビリ  
さわってやぶって手で感じる

② 新聞をさわったときの音は  
他の紙とはまたちがう... 耳で感じる

③ あ! ママが新聞見ると! ほくほくも~!!  
目で見つけて喜ぶ

鼻を近づけて「くんくん」  
新聞特有のにおいを  
鼻で確かめて「ニコッ」

④ お得意の、何れも口に入れるけれど  
どんな味がするんだろう...?  
舌で味わう(!?)

大人が読んでいるのも  
おひまなしに、1冊全体  
を使って新聞とたわむれます。



でも嫌をすぎると...  
少し大人の色をうかがう  
ようになるのです(笑)。



家庭

教育に新聞を!!

志

### 1歳~2歳

少し意味をもった  
あそびをはじめ!



2歳のとき

この土偶の顔を真似しているつもり。



・折り紙あそびは  
大人と一緒に作って  
あそぶ。

・剣やボールは  
自分で作ってあそぶ。  
丈夫さには欠けるが、  
これらをどう組み合わせ  
てどう遊ぶか、だんだん自  
分で考えて、どんどん新  
しい遊び方を生みだして  
遊ぶようになる。

・我が家で使っている車が載っていたら(写真)、  
「パパ」と指さして「同じものだ」と教えてくれたり、  
同じ車種のミニカーを持ってくる。  
・ポーズや表情の真似も始める。

何より思い出深いのが、昨年2012年の3月頃、  
北の土偶展の広告を見て、「ドグー」「ドグー」と  
言いながら、表情やポーズを彼なりに表現  
していることでした。(誰も教えていません)  
これを機に、土偶展を見に行きました。  
また、新聞に興味をもったものがあれば、  
その程度本物を見せに行くようにしています。

### 3歳

ハサミのりの練習、  
ひらがなの学習、  
新聞を見る習慣。

そして新聞を通してふくらむ親子の会話。

- ① 自分の名前の三文字(ひらがな)「と」「も」「き」を探して  
ペンで○をつける。
- ② ハサミで切り抜く。
- ③ 紙に貼る。

(ほかには大好きな車などを  
切り抜いたり見せたり  
することも...)

### ある日の親子の会話

息子(下の写真を見つけて)「ママ!! パパとママと、ともきと、まさき(弟)と  
ひんき、見たよー!!」「きのう、ここ、見たよー!!」

母「この飛行機ではないけど見たね。あー!ここ行ったね!  
よくわかったね!」

...そして息子は、前日に丘球座港へ遊びに行、たときのことを  
大人でもビックリするくらい詳しく思い出してママと  
話してくれました。

【国宝】  
中空土偶(部分)  
函館市著保内野遺跡  
(3/6-3/18まで展示、  
以降は複製)

事態の原因について  
ができていない」と笑  
ともに、週明け以降、  
分析した上で、鉄道車



新聞の魅力、再発見! 新発見!

いつも北海道新聞をご愛読ありがとうございます。  
今回は、第1回どうしん「新聞活用大賞」に八軒在  
住の方から寄せられた、幼児期のお子さまに教育・玩  
具として新聞が役立てられている事例です。すばらし  
い内容なので紹介したいと思います。(佐藤 優憲)